

令和7年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	高齢者日常生活用具給付事業			事業番号	011-058
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現	
			有	取組の方向性	⑤高齢者が安心して暮らし続けられる生活環境の整備			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画							
3	事業開始年度			昭和 56 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠							
堺市高齢者日常生活用具の給付等に関する要綱								

事業の概要

5	事業の実施主体		本庁、各区					
6	事業の対象		要介護・要支援認定を受けているひとり暮らし高齢者等で、生活保護世帯または市民税非課税世帯の方				対象数	単位
							約61,000	人
7	事業の目的		ひとり暮らし等高齢者の日常生活がより円滑に行われることを目的とする。					
8	事業内容		日常生活用具（電磁調理器、自動消火器、シルバーカー）の給付。 自己負担：生活保護世帯は0円。市民税非課税世帯は給付額の1割を負担。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容		-					
9	主な支出先		-					
10	公民連携・協働事業		-					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標		単位	実績		目標	目標 点検対象年度	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度	
	給付金額		千円	目標値	—	—	—	—
				実績値	278	124		
				達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		給付金額を指標に選定することで、事業実績を把握できるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		あらかじめ目標を設定する性質のものではないが、実績として給付金額を計上している。						
12	活動指標		単位	実績		目標		
				令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	給付件数		件	目標値	—	—	—	
				実績値	17	7		
				達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		給付件数を指標に選定することで、事業実績を把握できるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		あらかじめ目標を設定する性質のものではないが、実績として給付件数を計上している。						

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	高齢者日常生活用具給付事業	事業番号	011-058
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	205	278	291	124	320
13 財源内訳	国支出金	0	0		0
	府支出金	0	0		0
	市債	0	0		0
	その他 ()	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0		0
	一般財源	205	278	291	124
14 人件費 (b)	82	81	81	81	84
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	287	359	372	205	404

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R6	R7			
16 事業費内訳	日常生活用具扶助	124	124		R6	決算			
					R7	予算			
						R6	決算		
						R7	予算		
						R6	決算		
						R7	予算		
						R6	決算		
						R7	予算		
						R6	決算		
						R7	予算		
						R6	決算		
						R7	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① 給付件数	件	17	7
② 上記①にかかる年間経費	千円	278	124
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	16,353	17,714
算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	・各区役所での申請に基づき、令和6年度はシルバーカー2件と電磁調理器5件の給付を行った。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>在宅の要介護高齢者及びひとり暮らし等高齢者に対し、その福祉の増進を図るため、シルバーカーや電磁調理器を給付することによって、ひとり暮らし等高齢者より安全かつ円滑な日常生活に寄与した。</p> <p>以上から、本事業は、基本計画の取組の方向性に合致するものである。</p>
----	--